報告課題　地理探究　第２部 現代世界の地誌的考察　第１章１節～第２章４節　第７回

◎教科書『新詳地理探究』P. 222～261 を読んで，次の問題に取り組みましょう。

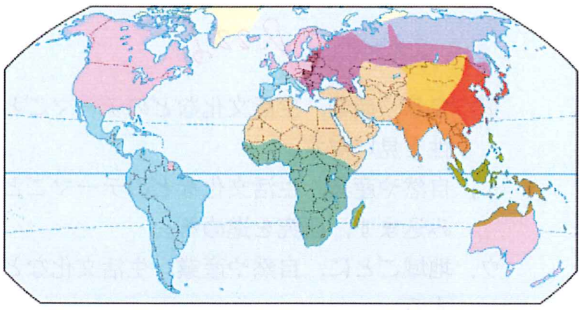
１．「地域区分」についての問題です。

問１「地域区分」とは，広大な世界を，共通性や関連性をもつ，いくつかのまとまりのある地域に分けてとらえることである。地図ア～ウは，「国家群」「実質経済成長率」「文化」のいずれかを指標として地域を区分したものである。それぞれの指標に対応する地域区分の地図を，ア～ウのうちから一つずつ選び，記号で答えなさい。

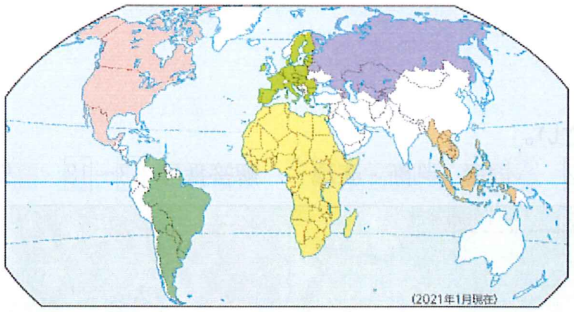
P.223

解答番号 1～3　思考・判断・表現

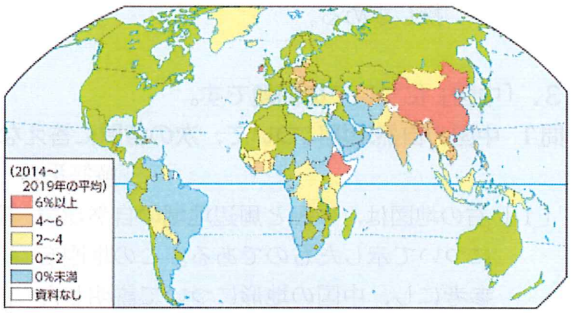
国家群（　1　）　実質経済成長率（　2　）
文化（　3　）



ア



イ



ウ

問２　下の表は地域を区分する指標をまとめたものである。空欄に入る適語を語群から選び，記号で答えなさい。

P.224

解答番号 4～6　知識・技能

地域	範囲	分類例
（　4　）地域	性質の異なる地域どうしが，ある 4 によって結びついた地域的範囲	東京大都市圏，京阪神大都市圏
（　5　）地域	地域を構成する指標の質が均質とみなされる地域的範囲	気候分布図，土地利用図
（　6　）地域	ある地域を，諸条件を背景にして，6 的に区分した地域的範囲	関東地方，近畿地方といった日本の地方区分

ア．機能　　イ．経済　　ウ．形式　　エ．自然　　オ．等質　　カ．文化

問３　アメリカの地域区分について，次の各問に答えなさい。

解答番号 7～9　知識・技能

〔１〕大陸として，「北アメリカ」と「南アメリカ」に区分するとき，その境界はどこか，適切な表現で答えなさい。　P.224　（　7　）

〔２〕「アメリカ」を文化・民族で区分するとき，「アングロアメリカ」と「ラテンアメリカ」という区分があるが，ラテンアメリカに属する国のうち，最も北に位置する国の名称を答えなさい。　P.224　（　8　）

〔３〕近年，アメリカを地域区分するとき，「アングロアメリカ」「ラテンアメリカ」という表現を使用せず「北アメリカ」「中部アメリカ」「南アメリカ」の３地域に区分することが多くなってきているが，どのような社会になっていることが一因にあるか，漢字５字で答えなさい。　P.224　（　9　）

2.「地域の考察方法」についての問題です。

問1　地理学には二つのアプローチがあるが，それは「系統地理学」ともう一つは何か，答えなさい。

p.226

解答番号 10　知識・技能

（　10　）

問2　問1で答えたアプローチの方法として最も適当なものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

p.226

解答番号 11　思考・判断・表現

（　11　）

ア．自然や産業，生活文化などのテーマごとに，諸地域にみられる特徴を比較・考察し，その規則性や一般性を見いだす。

イ．自然や産業，生活文化などのテーマごとに，諸地域にみられる特徴を比較・考察するが，規則性には踏み込まず，研究を進める。

ウ．地域ごとに，自然や産業，生活文化などの特徴を他地域との比較のうえで検討し，個々の地域性を把握する。

エ．地域ごとに，自然や産業，生活文化などの特徴を見いだし，他地域との比較をせずに，地域の法則性を探し求める。

3.「中国」についての問題です。

問1　中国の自然環境について，次の各問に答えなさい。

解答番号 12　思考・判断・表現　　解答番号 13～18　知識・技能

〔1〕右の地図は，中国と周辺地域の自然環境について示したものである。この地図を参考にし，中国の地形について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

p.229 p.228

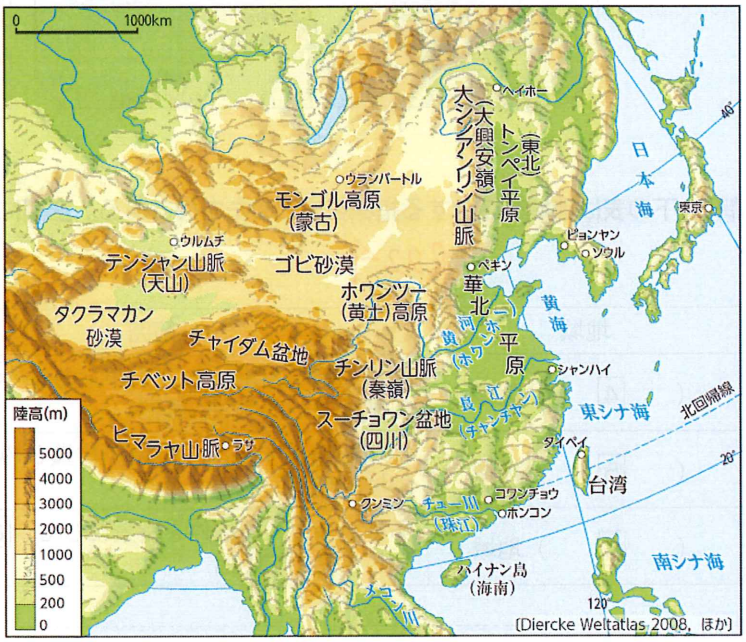
（　12　）

ア．中国の地形は，西側の標高が高く，東側が低い。

イ．チベット高原は大部分が標高4000mを超え，いくつかの大河川の源流がここに発している。

ウ．中国の東側は，いくつかの大河川によって形成された沖積平野が広がっている。

エ．長江中流に位置する華北平原は，中国文明発祥の地であり，幾多の歴史の舞台となってきた。



〔2〕中国の気候について説明した，次の文中の空欄に入る適語あるいは数値を語群から選び，記号で答えなさい。

p.229

中国の東南部の気候は（　13　）の影響を受け，夏は温暖で降水量が多く，冬は寒冷で乾燥する。東北部と華北平原北部は気候帯としては（　14　）に属し，年降水量は1000mm未満で，冬の寒さが厳しい。西北部は年降水量が（　15　）mm未満の乾燥した気候で，ステップでの（　16　）やオアシスを利用した農業が行われている。チベット高原は高山気候で，寒さに強い（　17　）や羊の放牧が行われている。ハイナン（海南）島やユンナン（雲南）省南部は熱帯や亜熱帯に属し，やしや（　18　）など熱帯の農作物栽培が盛んである。

ア．亜寒帯（冷帯）	イ．温帯	ウ．季節風（モンスーン）	エ．天然ゴム	オ．とうもろこし	
カ．熱帯低気圧	キ．ヤク	ク．遊牧	ケ．リャマ	コ．250	サ．500

問2　中国の政治体制について，次の文中の空欄に入る適語を語群から選び，記号で答えなさい。

解答番号 19～20　　知識・技能

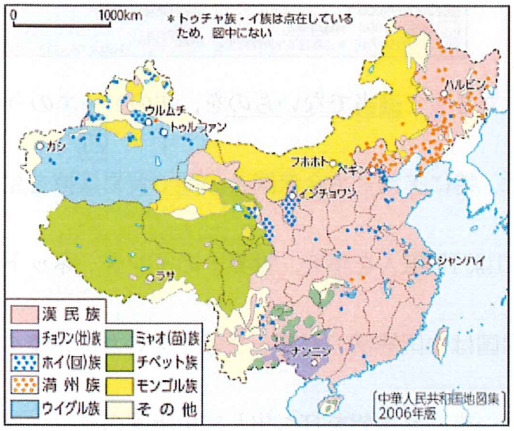
中国は社会主義の道を選択し，1950 年代に政府が経済全般を統制する（　19　）のしくみを導入した。しかし，19 の下で生産意欲の低下や生活水準の停滞に見舞われたため，1970 年代末から（　20　）を取り入れ，外国からの投資を受け入れる改革開放政策に転じた。

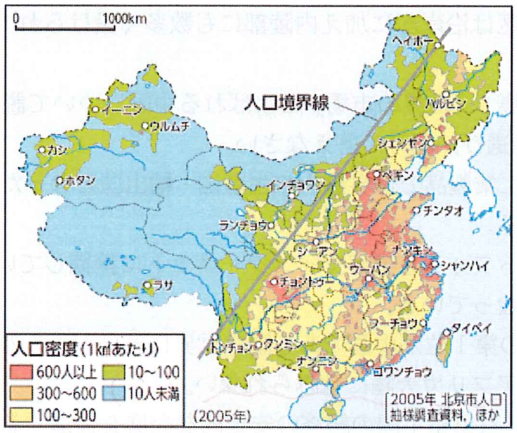
ア．市場経済　　イ．人民公社　　ウ．計画経済　　エ．社会主義市場経済

問3　中国の民族についての問題です。左の地図は中国の民族分布，右の地図は中国の人口密度，下のグラフは中国の民族構成を示したものである。それぞれの資料を参考にし，中国の民族と人口について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 21　　思考・判断・表現

（　21　）



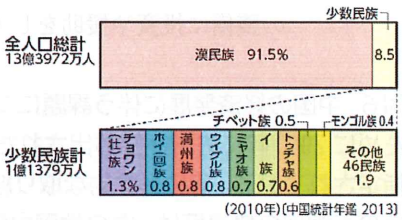


ア．中国の人口は世界の約５分の１を占めているが，そのおよそ９割は漢民族である。

イ．中国の東半部は人口の大部分が集中し，そこは，漢民族の居住地域とほぼ一致している。

ウ．中国国内には 55 の少数民族が居住し，イスラームやチベット仏教などを信仰する少数民族もある。

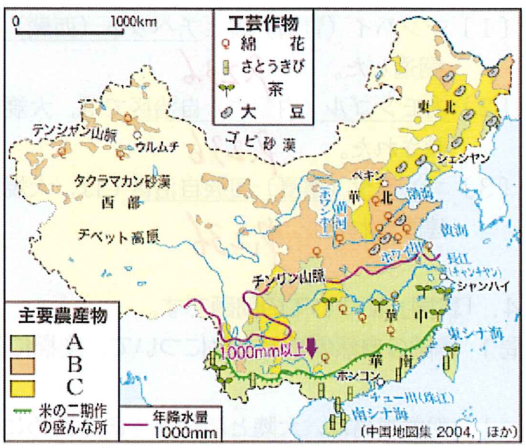
エ．都市部を中心に進められた一人っ子政策は，現在も徹底され，少数民族にも大きな影響を与えている。



問4　中国の農業について，次の各問に答えなさい。

解答番号 22～23　　思考・判断・表現

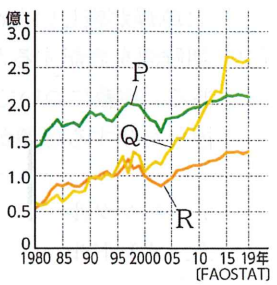
〔1〕右の地図は，中国の農業地域を示したもので，主要農産物の凡例Ａ～Ｃは，米・小麦・とうもろこしのいずれかである。主要農作物名とＡ～Ｃの正しい組み合わせを下のア～カのうちから一つ選び，記号で答えなさい。（　22　）



	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
米	A	A	B	B	C	C
小麦	B	C	A	C	A	B
とうもろこし	C	B	C	A	B	A

〔2〕右のグラフのＰ～Ｒは，中国の米・小麦・とうもろこしの生産量の推移を示したものである。Ｑにあてはまる農作物を，答えなさい。

（　23　）



問5　中国の工業について，次の各問に答えなさい。

解答番号 24～25　思考・判断・表現

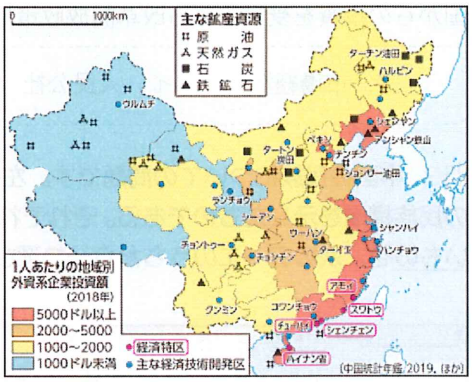
〔1〕右の地図は，中国の鉱産資源の産出地と1人あたりの地域別外資系企業の投資額，経済特区と主な経済技術開発区を示したものである。この図から読み取れることについて述べた文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。　（　24　）

ア．原油の産地は北部沿岸部に多いが，沿岸から遠く離れた内陸部でもみられる。

イ．鉄鉱石の産地は広く全土に分布し，それぞれの産地を中心として半径500 kmの範囲には，石炭の産地が必ずある。(?)

ウ．1人あたりの外資系企業投資額は，沿岸部で多く，内陸部では比較的少ない傾向にある。

エ．5つの経済特区はいずれも南部沿岸地域に指定され，経済技術開発区は沿岸部に加え内陸部にも数多く設けられている。



〔2〕「世界の工場」「世界の市場」とよばれる中国について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。　（　25　）

ア．多くの工業製品で世界最大の生産国・輸出国となった中国は，特にアメリカ合衆国との間で貿易摩擦を生じている。

イ．スマートフォンを通じてインターネットに接続している人口は13億人を超え，世界一のインターネット大国となっている。

ウ．輸入先の第1位が中国である国は世界に多いが，そのような国は中国経済の影響を受けやすいため，遠く離れたアフリカ大陸にはみられない。(?)

エ．中国は，貿易相手国の経済の安定的な発展を促進するために一帯一路構想を打ち出し，相手国のインフラの整備に投資や援助をしている。

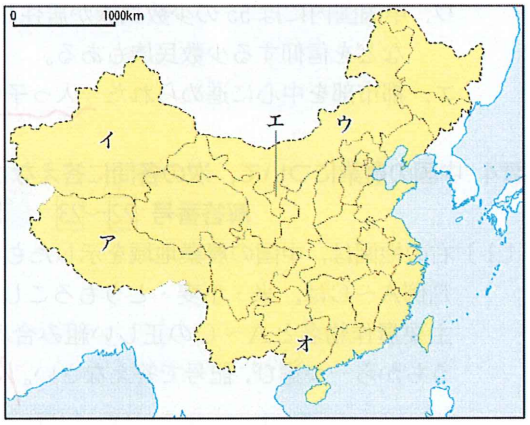
問6　中国の経済発展に伴う課題についての問題です。中国では西部内陸部と東部沿海地区との経済格差を解消するために2000年に方針が打ち出された「西部大開発」とその後の追加により，現在12の省・市・自治区が開発地域に指定されている。その具体的な取り組みの一部を説明した次の事項中の下線部の自治区は，右の地図中のどこに位置するか。ア～オのうちからそれぞれ一つずつ選び，記号で答えなさい。

解答番号 26～28　思考・判断・表現

〔1〕チンハイ（青海）省とチベット（西蔵）自治区を結ぶ鉄道が開通した。　（　26　）

〔2〕内モンゴル（内蒙古）自治区では，大規模な風力発電所が建設された。　（　27　）

〔3〕ニンシヤ（寧夏）回族自治区では，大規模な太陽光発電所が建設された。　（　28　）



4．「韓国」についての問題です。

問1　韓国の自然環境と文化について，空欄に入る適語を語群から選び，記号で答えなさい。

解答番号 29～32　知識・技能

〔1〕朝鮮半島は，大陸と陸続きであるために，気候は，夏と冬の気温の（　29　）が大きい。特に，冬の寒さと乾燥が厳しいため，（　30　）とよばれる床暖房施設が，伝統的に発達してきた。

〔2〕朝鮮語を表記するための表音文字は（　31　）とよばれ，もともとそれは「偉大なる文字」という意味である。宗教については（　32　）の倫理が根強く共有され，祖先を敬い年長者を大切にしたり，学問を重視したりする意識が強い。

ア．ハングル	イ．世宗	ウ．仏教	エ．儒教	オ．キリスト教
カ．オンドル	キ．漢字	ク．モンスーン	ケ．年較差	コ．チュソク

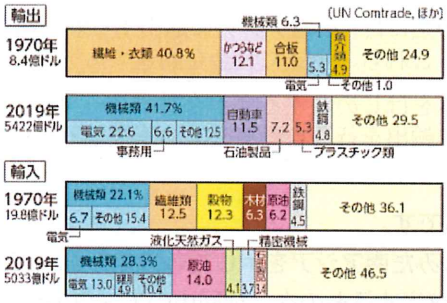
問2　韓国の工業についての問題です。右の地図は朝鮮半島の鉱工業などを示し，左のグラフは韓国の貿易品の変化を示したものです。これらの資料から読み取った文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

p.243

解答番号 33　思考・判断・表現

（ 33 ）





ア．韓国の主な工業地域は，南部沿岸部に多いが，北部や内陸部にもみられる。

イ．韓国にも大規模な石炭産地が存在し，鉄鉱石と組み合わせて，鉄鋼業が展開されている。

ウ．1970 年と 2019 年の輸出品目を比較すると，軽工業品から重工業品中心へと変化していったことが分かる。

エ．1970 年と 2019 年の輸入品目を比較すると，エネルギー資源の輸入割合が増加したことが分かる。

5．「ASEAN諸国」についての問題です。

問1　現在 10 か国が加盟する「ASEAN」の日本語による正式名称を答えなさい。

p.246

解答番号 34　知識・技能

（ 34 ）

問2　ASEAN諸国の自然環境について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 35　思考・判断・表現

（ 35 ）

ア．大陸部では，北部の山岳地帯から南部の平原地帯に向って，いくつかの大河川が流れ，河口付近には三角州が形成されている。

イ．島嶼部は，プレートの境界が近くにあるため，広い範囲が変動帯となり，地震の多発地帯にもなっている。

ウ．東南アジアの大部分は熱帯に属しているが，島嶼部が位置する赤道付近は，１年を通じて雨が多く，熱帯雨林気候になっている。

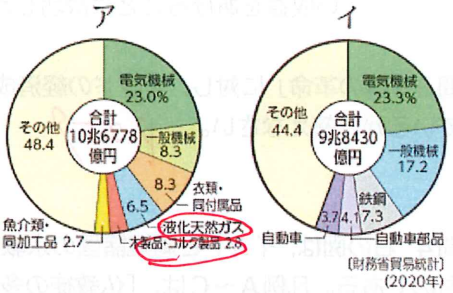
エ．大陸部に位置するタイの平原地帯はサバナ気候が分布し，５月から 10 月にかけては乾季，11 月から４月にかけては雨季となる。

問3　私たちの身の回りにはASEAN諸国から輸入されたものも多い。右のグラフは，日本とASEAN諸国の輸出入における品目とその割合を示したものである。このうち，日本のASEAN諸国からの輸入品目とその割合を示すグラフはア，イのどちらか，記号で答えなさい。

p.248

解答番号 36　思考・判断・表現

（ 36 ）

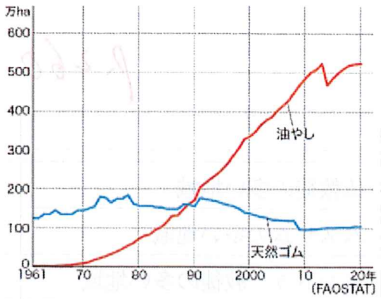


問4　右のグラフはマレーシアの天然ゴムと油やしの栽培面積の推移を示したものである。ASEAN諸国の各地には，19 世紀半ば以降，欧米諸国による植民地支配の下で天然ゴムなどのプランテーションが数多くつくられてきた。近年，そのプランテーションに大きな変化が起こっており，マレーシアでも転換が進んでいる。変化に着目し，下の語群を使ってその背景を 50 字以内で説明しなさい。

p.249

解答番号 37　思考・判断・表現

（ 37 ）



〈語群〉　合成ゴム　　パーム油　　需要

問5 次の表は，ASEANに加盟している国の産業についてまとめたものである。空欄にあてはまる国名を答えなさい。

解答番号 38～40 知識・技能

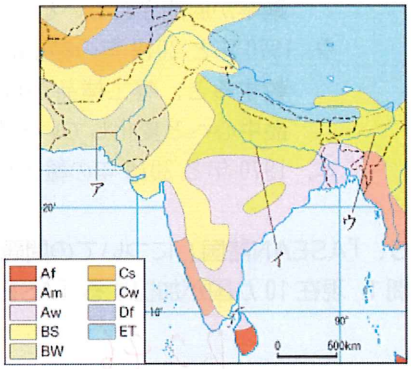
国名	産業のようす
（ 38 ）	1986 年からドイモイ（刷新）とよばれる市場開放政策がとられるようになり，労働集約的な工業の生産拠点が，日本やシンガポールなどから移転し，工業化が進んだ。
（ 39 ）	この国には，東南アジアに進出する多国籍企業の地域統轄本部が集まっており，さらに，これらの企業に資金を調達する世界の主要銀行が集まっている。
（ 40 ）	日本をはじめとする大手自動車メーカーが相次いで進出し，ASEAN 域外への完成車の輸出を行う自動車産業の集積地となっている。

6.「インド」についての問題です。

問1 右の地図は気候区分からみた南アジアを示したものである。インドを流れる河川のうち，外来河川に該当するものを，地図中のア～ウのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 41 思考・判断・表現

（ 41 ）



問2 インドでは，自動車・機械・電気機械・石油精製など重化学工業が発展しているが，近年は特に情報通信技術（ICT）産業が急速に発展し，経済成長をけん引する重要な産業となっている。次の各問に答えなさい。

解答番号 42 知識・技能 解答番号 43 思考・判断・表現

〔1〕経済の自由化を本格的に進めるために，インドで 1991 年に導入された政策を何というか，答えなさい。

（ 42 ）

〔2〕ICT産業が発達した理由や背景について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

（ 43 ）

ア．インドは，もともと数学やコンピュータ技術の教育に力を入れてきた歴史がある。

イ．イギリスの植民地であった歴史から，インドには，英語が堪能な人材も多い。

ウ．ICT産業では，外国からの受注や製品の輸出はインターネットを使って即座にできるため，原材料や製品を輸送するための，道路や鉄道はほとんど必要がなかった。

エ．ICT産業の多くは，従来のジャーティ間の分業によって効率的に行うことができ，組織全体としては高い収益をあげることに成功した。

問3「緑の革命」に対し，インドの経済成長に伴い，ミルクの生産量と消費量が急増した現象は，一般に何とよばれているか，答えなさい。

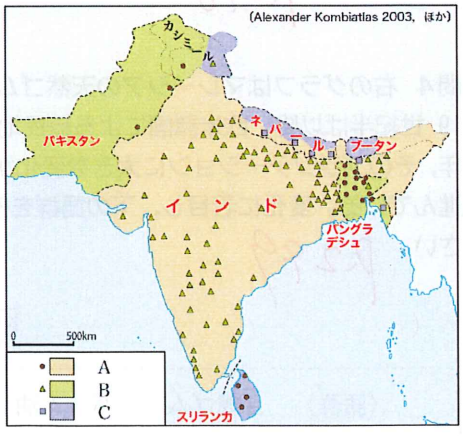
解答番号 44 知識・技能

（ 44 ）

問4 右の図は，インドと周辺諸国の宗教分布と宗教人口の割合を示したものである。凡例A～Cは，「仏教徒の多い地域」「ムスリムの多い地域」「ヒンドゥー教徒の多い地域」を示したものである。各地域とA～Cの正しい組み合わせを下のア～カのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 45 思考・判断・表現

（ 45 ）



	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
仏教徒の多い地域	A	A	B	B	C	C
ムスリムの多い地域	B	C	A	C	A	B
ヒンドゥー教徒の多い地域	C	B	C	A	B	A